

平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成23年8月12日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 ナフコ
 コード番号 2790 URL <http://www.nafco.tv>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石田 卓巳
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 中村 克彦

TEL 093-521-7030

四半期報告書提出予定日 平成23年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	57,648	4.2	4,129	17.1	4,163	16.9	2,143	24.0
23年3月期第1四半期	55,330	△1.4	3,526	△21.7	3,560	△21.4	1,729	△24.0

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	71.98	—
23年3月期第1四半期	58.07	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第1四半期	192,519	109,550	56.9	3,678.13
23年3月期	191,209	107,930	56.4	3,623.76

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 109,550百万円 23年3月期 107,930百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	17.50	—	17.50	35.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	17.50	—	17.50	35.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	113,200	4.2	6,800	17.3	6,900	17.1	3,600	17.9	120.86
通期	225,000	3.5	12,400	7.5	12,600	7.3	6,700	5.8	224.95

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、3ページ「サマリー情報(その他)に関する事項」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	29,784,400 株	23年3月期	29,784,400 株
24年3月期1Q	257 株	23年3月期	257 株
24年3月期1Q	29,784,143 株	23年3月期1Q	29,784,215 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) セグメント情報等	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(6) 重要な後発事象	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、3月11日に発生した東日本大震災の影響や原子力発電所事故の長期化などによる経済活動の減速や電力供給不足が懸念され、景気の先行き不透明な状況が継続し、個人消費も慎重な姿勢を一段と強める状況で推移しました。

家具・ホームセンター業界におきましても、異業種を含めた企業間競争の激化がさらに継続しており、非常に厳しい経営環境となっております。

このような状況の中で当社は、「お客様満足度100%」の経営理念のもと、お客様志向の徹底とお客ニーズに合った商品政策の強化をさらに継続してまいりました。

また、経営基盤の充実のため店舗展開にも取り組み、3店舗の新規出店および2店舗の増床をいたしました。これにより当第1四半期会計期間末の店舗数は、23府県にわたり286店舗となりました。

売上高576億48百万円（前年同期比4.2%増）、売上総利益188億91百万円（前年同期比6.8%増）、売上総利益率32.8%（前年同期比0.8ポイント増）となりました。

また、販売費及び一般管理費は、新規出店の開設費用等もあり147億62百万円（前年同期比4.2%増）、対売上高比率は25.6%（前年同期比同）となりました。

この結果、営業利益41億29百万円（前年同期比17.1%増）、経常利益41億63百万円（前年同期比16.9%増）、四半期純利益21億43百万円（前年同期比24.0%増）となり増収増益となりました。

セグメント業績を示すと、次のとおりであります。

「資材・DIY・園芸用品」は、最も売上構成比の高い当社の主力商品であります。比較的天候の影響を受けやすい商品であります。当四半期累計期間は、売上高は237億76百万円（前年同期比5.1%増）、売上総利益80億72百万円（前年同期比6.8%増）、売上総利益率は34.0%となっております。

「生活用品」は、天候や競合他社との企業間競争が大きく影響している商品であります。当四半期累計期間は、売上高は159億49百万円（前年同期比2.1%増）、売上総利益42億34百万円（前年同期比3.8%増）、売上総利益率は26.5%となっております。

「家具・ホームファッション用品」は、当社の差別化された商品であります。他の商品と同様に天候不順や競合他社との企業間競争の影響を受けております。売上高は124億75百万円（前年同期比9.4%増）、売上総利益50億78百万円（前年同期比12.2%増）、売上総利益率は40.7%となっております。

「その他」は、カー用品、乗り物、ペット用品、灯油他が含まれておりますが、異業種を含め、企業間競争の影響を大きく受けております。売上高は、54億47百万円（前年同期比4.3%減）、売上総利益は15億7百万円（前年同期比1.3%減）、売上総利益率27.7%となっております。

(2) 財政状態に関する定性的情報

(流動資産)

当第1四半期会計期間末における流動資産の残高は、831億62百万円（前事業年度末比17億83百万円増）となりました。増加の主な要因は、商品の増加（前事業年度末比13億21百万円増）などによるものであります。

(固定資産)

当第1四半期会計期間末における固定資産の残高は、1,093億57百万円（前事業年度末比4億73百万円減）となりました。減少の主な要因は、有形固定資産の減少（前事業年度末比4億74百万円減）による

ものであります。

(流動負債)

当第1四半期会計期間末における流動負債の残高は、703億64百万円(前事業年度末比4億75百万円増)となりました。増加の主な要因は、未払法人税等の減少(前事業年度末比9億96百万円減)や設備関係支払手形の減少(前事業年度末比8億81百万円減)があったものの、支払手形及び買掛金の増加(前事業年度末比26億9百万円増)などによるものであります。

(固定負債)

当第1四半期会計期間末における固定負債の残高は、126億5百万円(前事業年度末比7億84百万円減)となりました。減少の要因は、長期借入金の減少(前事業年度末比6億0百万円減)などによるものであります。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産の残高は、1,095億50百万円(前事業年度末比16億19百万円増)となりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

現段階では平成23年5月13日発表時の業績予想の修正は行っておりません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	26,398	27,419
売掛金	2,080	1,607
商品	50,115	51,436
その他	2,805	2,714
貸倒引当金	△21	△16
流動資産合計	81,378	83,162
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	51,809	51,895
土地	39,241	39,379
建設仮勘定	1,206	607
その他(純額)	4,014	3,915
有形固定資産合計	96,272	95,797
無形固定資産	1,861	1,858
投資その他の資産	11,697	11,701
固定資産合計	109,830	109,357
資産合計	191,209	192,519
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	31,445	34,054
短期借入金	20,130	20,130
1年内返済予定の長期借入金	2,773	2,600
未払法人税等	2,913	1,916
未払金	3,346	2,975
設備関係支払手形	4,792	3,910
賞与引当金	1,018	1,572
役員賞与引当金	31	31
ポイント引当金	555	591
その他	2,881	2,580
流動負債合計	69,888	70,364
固定負債		
長期借入金	4,221	3,621
退職給付引当金	2,961	2,868
役員退職慰労引当金	1,307	1,323
資産除去債務	2,349	2,360
その他	2,549	2,430
固定負債合計	13,390	12,605
負債合計	83,278	82,969

(単位:百万円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成23年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,538	3,538
資本剰余金	4,223	4,223
利益剰余金	100,164	101,787
自己株式	△0	△0
株主資本合計	107,925	109,548
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	4	1
評価・換算差額等合計	4	1
純資産合計	107,930	109,550
負債純資産合計	191,209	192,519

(2) 【四半期損益計算書】
【第1四半期累計期間】

(単位：百万円)

	前第1四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	55,330	57,648
売上原価	37,642	38,756
売上総利益	17,688	18,891
販売費及び一般管理費	14,161	14,762
営業利益	3,526	4,129
営業外収益		
受取利息	5	7
受取配当金	5	5
受取手数料	59	57
受取家賃	57	56
その他	11	16
営業外収益合計	139	144
営業外費用		
支払利息	77	67
不動産賃貸原価	25	33
その他	3	9
営業外費用合計	105	110
経常利益	3,560	4,163
特別利益		
固定資産売却益	0	—
抱合せ株式消滅差益	750	—
貸倒引当金戻入額	2	—
特別利益合計	753	—
特別損失		
投資有価証券評価損	44	0
固定資産除却損	0	0
減損損失	492	177
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	748	—
特別損失合計	1,284	177
税引前四半期純利益	3,029	3,985
法人税等	1,299	1,841
四半期純利益	1,729	2,143

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

前第1四半期累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	四半期損益計算書 計上額 (注)2
	資材・DIY ・園芸用品	生活用品	家具・ホーム ファッション 用品	計			
売上高							
外部顧客への売上高	22,616	15,621	11,399	49,637	5,693	55,330	55,330
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	22,616	15,621	11,399	49,637	5,693	55,330	55,330
セグメント利益	7,555	4,079	4,525	16,161	1,526	17,688	17,688

- (注) 1. 「その他」は報告セグメントに含まれない商品区分セグメントであり、内容につきましては、「カー用品、乗り物、ペット用品、灯油他」であります。
2. セグメント利益は、四半期損益計算書の売上総利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

減損損失について、報告セグメントへの配分を行っていないため記載を省略しております。

当第1四半期累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	四半期損益計算書 計上額 (注)2
	資材・DIY ・園芸用品	生活用品	家具・ホーム ファッション 用品	計			
売上高							
外部顧客への売上高	23,776	15,949	12,475	52,201	5,447	57,648	57,648
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	23,776	15,949	12,475	52,201	5,447	57,648	57,648
セグメント利益	8,072	4,234	5,078	17,384	1,507	18,891	18,891

- (注) 1. 「その他」は報告セグメントに含まれない商品区分セグメントであり、内容につきましては、「カー用品、乗り物、ペット用品、灯油他」であります。
2. セグメント利益は、四半期損益計算書の売上総利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

減損損失について、報告セグメントへの配分を行っていないため記載を省略しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。